

## 第 5 回総会議事録(メールによる総会)

開催日: 2020 年 3 月 31 日(メールによる議事賛否確認締め切り日)

開催場所: 日本財団パラリンピックサポートセンター内、JPPF 事務所

### メール総会参加者

吉田進、中ノ瀬啓作、石田直章、田村祥、中元伊知郎、吉田寿子、高橋省吾、  
福島康人、岡本孝義、瀬尾桂一、仲博幸、大堂秀樹、岡田有史、三浦浩、森英二、  
向井英司、宇城元、以上 17 名

\* 正会員総数 21 名中 17 名が参加。定足数を満たしており、総会成立。

議長: 吉田 進(理事長)

議事録署名人: 岡本孝義、瀬尾桂一

### <決議事項議題>

- 1、2020 年度 行事予定の件
- 2、2020 年度 諸会費値上げの件
- 3、2019 年度 年間最優秀選手の件

議題1, 3, に関しては、出席者全会一致で承認された。

一方、議題2に関しては、種々意見が出た事を勘案し、原案を見直しの上、最終的には下記内容にて、圧倒的過半数(15/17)で承認された。

(1)正会員費:(原案から変更無し) ￥30,000.

基本的には正会員の皆さんから大きな反対意見はなかった。

寧ろ、他競技団体との比較感から、￥50,000 でもよいのではないかという意見もあったが、あまりに急激な値上げは避けるべきと判断、原案通り、￥30,000 とする。

(2)選手登録費:(原案から変更)JPPF+IPC 登録費 ￥10,000  
JPPF のみ登録費 ￥5,000

他競技団体の実態は、その団体の財政状況(スポンサー状況)次第で、登録

費無しから数万円まで千差万別。一方、JPPF の現在の財政状態、又この登録費の中からスポーツ行事保険や IPC 登録料を賄っている事を勘案すれば ¥10,000 は妥当と判断される。ただし、IPC (IBSA) に登録せず、日本国内大会のみに参加する選手は、登録費を ¥5,000 とする。

(3) 審判登録費：(原案から変更なし) ¥10,000

特に正会員の皆さんから異論は出なかったが、他競技団体との比較感から見ても妥当と判断される為、原案通り ¥10,000 とする。

(4) 団体登録費：(原案から変更無し) ¥20,000

特に正会員の皆さんから異論は出なかったが、団体登録をすると、競技スーツに企業名を掲載できるなど、企業にとってもそれなりのメリットがあるので妥当と判断、原案通り ¥20,000 とする。

(5) 大会参加費：(原案から変更)

全日本 ¥10,000、  
チャレンジカップ ¥5,000、  
国際大会は別途 IF の指示による。

正会員の皆さんの意見も参考に、国内大会では、全日本とチャレンジカップの参加料に差をつけた。尚、全日本の参加料に関しては、他競技団体の同規模の大会参加料と比較して妥当なレベルと判断している。

(6) 賛助会員費：(原案から変更無し) 最低2口

正会員の皆さんから特に異論は無かったので、原案通り最低2口とする。賛助会員の方々には、連盟の財政実態や環境を丁寧に説明し、賛助会員費を2口以上お願いする。

<諸会費値上げの補足説明>

2020 年以後は、公的助成金やスポンサーの支援が減額される事は容易に想像されます。この様な環境を踏まえ、公的助成機関は、今後の助成方針の判断材料として、競技団体の将来に亘る存続可否を注視しており、特に財政面に於いては、使途自由の収入総額が1千万円をクリア出来ているか否かを一つの目安としています。

これに対する JPPF の現状は、残念ながら総会議題2に関する原案の表の通り、種々  
会員費・登録費・大会参加費・賛助会員費等の値上げや、スポンサー契約が継続出  
来たとしても1千万円ギリギリなのが実態です。

勿論 JPPF 経営執行部とすれば、更なるスポンサー獲得やイベント収入の向上策(イ  
ベント収入の選手との配分見直しを含む)の営業努力は致しますが、特に会員費や  
登録費・大会参加料に関しては、正会員・選手の皆さんにも連盟の財政的実態をご  
理解頂き、値上げにご協力賜りたいと思います。

又、選手・コーチの活動を裏から支えている連盟執行部及び事務局の業務実態は、  
まさにブラック企業そのもので、理事は全員無償労働、事務局員は薄給にも拘わら  
ず、週6～7日勤務、毎日残業状態となっています。この様な業務実態改善の為に  
は、先ず連盟の財務基盤の向上を図り、以って事務局員を増員する以外なく、この観  
点からも、今回の一連の値上げは、その第一歩と考えており、この点に関しても、  
正会員・選手の皆様の特段のご理解・ご協力をお願い致します。

### ＜報告事項＞ 2020 年度予算の状況

コロナウィルスの為、JPC の助成金に関する会議は中断。  
これが為、JPPF は 2020 年度の予算が未だ組めない状態にある。  
JPC の助成金会議が再開され、助成金が確定次第、速やかに予算を策定し、総会に  
諮る予定。

以上にて総会は閉会となった。

議長: 吉田進



署名人: 岡本孝義



瀬尾桂一

